

大学英語教育学会（JACET）関西支部 2016年度 第1回支部講演会

The JACET Kansai Chapter First Lecture Meeting of the 2016 Academic Year

2016年度第1回JACET関西支部講演会は、例年の招待講演に代わり、科学英語教育研究会および授業学（関西）研究会による講演となります。

2015年度から活動を開始した2つの新しい研究会（SIG）の活動をご紹介します。

皆さまのご参加をお待ちしております！

Date: 2016年7月9日（土）15:30-17:00
Saturday, July 9, 2016, 15:30-17:00

Venue: 神戸国際会館 805号会議室
Room 805, Kobe International House

（JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「神戸三宮」駅下車。徒歩5分程度。
<http://www.kih.co.jp/access>をご覧ください）

Program:

（第一部）

科学英語教育研究会 (English for Japanese Scientists SIG)

「科学英語－大学院教育の視座から」

“English for Science at the Graduate School Level”

Speakers: 野口ジュディー・津多江先生（神戸学院大学）

尾鍋智子先生（大阪大学）

Judy Tsutae Noguchi (Kobe Gakuin University)

Tomoko Onabe (Osaka University)

（第二部）

授業学（関西）研究会 (Developmental Education Kansai Chapter SIG)

「授業学とは」 “Exploring Classology”

Speaker: 村上裕美先生（関西外国語大学短期大学部）

Hiromi Murakami (Kansai Gaidai College)

※JACET会員は無料、非会員は参加費500円。事前申込不要。

No need to pre-register.

Free of charge for JACET member; 500 yen for non-members.

Speakers & Abstracts:



**Judy Tsutae
Noguchi**
(Kobe Gakuin
University)

グローバル化の進んでいる現在、科学界で知識構築に貢献し、政治経済界で国際基準設定に参加するには、技術力だけでなく、言語力も不可欠です。しかも、プロフェッショナルとしての読み書きの力はもちろん、本格的に意見交換、交渉、説得するにはリスニング力とスピーキング力も必要です。このような高いレベルの英語力をどのように取得するか、また、様々なWorld EnglishesやELF (English as a Lingua Franca) の存在している中、具体的になにを目標として定めればよいのか答えを探ることが科学英語教育研究会の大きなミッションといえましょう。そのためフォーカスを理系大学院教育にあて、そこで特に必要とされる高度でかつ、発信型のEAP (PBLやライティング、プレゼンテーションなど) 教育を現在の研究課題としています。当研究会はこれら問題意識を共有する有志が昨年6月より活動をはじめました。前半にミッションについて、後半は具体的活動について報告いたします。



Tomoko Onabe
(Osaka University)

授業学(関西)研究会では、大学英語教育における授業の種々の要因を授業学として大系的に捉える研究を行っている。授業は教員と学習者により成立するが、その授業の背景には教員の能力および資質、カリキュラム、各大学における英語教育の位置付けなども関与しており体系化の範疇は広域に及ぶ。

授業研究には教員の内省という印象が強いが、学習者の学びという視点を除外することはできず、学びを効果的にかつ深い学びに誘うための種々の教授法や学習の振り返りとしてポートフォリオなども本研究の範疇に入る。国内外において優れた授業研究や授業力育成の研究がおこなわれている。本研究会において個々の研究者が集い、授業学として集約することにより日本の大学英語教育における「授業学」の確立を目指している。

本講演では、研究目的を具体的に紹介し、その目的のもと発足以来2年目を迎える授業学(関西)の研究活動と今後のビジョンについて考察する。



Hiromi Murakami
(Kansai Gaidai College)

For English abstracts, please see the JACET Kansai website (<http://www.jacet-kansai.org/>).

※使用言語は日本語です。質疑応答時は英語・日本語どちらでも可です。

Main language for presentation: Japanese. English & Japanese in the Q&A session.

※講演会後に茶話会(ノンアルコール、参加費500円、1時間程度)を予定しています。

Please join us for about one-hour tea party with light snacks after the lectures.

The fee is ¥500.